

米奥小学校

学校だより

令和5年 5月15日(月)

No. 7

米奥小 校長 中越あかね

Tel : 0880-23-0193

遠足:牧野植物園 楽しかったよ!

春の遠足に、今が旬!の牧野植物園に行ってきました。日本の植物分類学の父と言われる高知の偉人の一人である牧野富太郎さん。春から始まっている朝ドラ「らんまん」を毎朝楽しみにしている方も多いのではないのでしょうか。広さ8ヘクタールの園内に牧野富太郎博士にいきりのある植物は3000種類以上あると言われています。

県内外からもたくさんの方々が来ており、また県内の他の学校からも遠足に来ていて、たくさんの方でにぎわっていました。でも、広い植物園だったので、密にはならず、広々とした感じで見学したり遊んだりできました。

まず最初は学習プログラム「シアターで学ぼう」で種の秘密について勉強しました。菜の花から種ができる様子やイチゴが花から実になる様子の移り変わりを見たりしました。そして、ミカンの、食べている部分は何?という質問がありました。みなさん何だと思いますか?ナ・ナ・ナント!食べている部分は「毛」だそうです。毛に蜜が溜まってあんなに美味しくなっているそうです。ビックリしました。子どもたち、帰って話してくれましたか?

その次は、「空とぶタネ」について学びました。種は自分を遠くに運んでもらうためにいろいろな工夫をしています。柿の種は種の周りをブヨブヨ?のもので包み、動物がかみ砕かず飲み込みやすくして、種を運んでもらっているそうですよ。また川や海に流れて行って遠くに運んでもらったりとか、空中をフワフワ飛んで遠くに行くなど、いろいろな話を聞きました。その後で、実際に空飛ぶ種の模型を作ってみました。そして、外に行って飛ばしてみました。クルクル回りながら飛んだり、風に乗って飛んだりしました。一護さんの模型を借りて飛ばしてみたら、見えなくなるまで飛んで行ってしまいビックリしました。

また、子どもたちにいろいろ聞いて教えてもらってくださいね。聞き上手はお家の方がいる子どもさんは、話し方が上手になります。よろしくお願いします。



